

都留市のあゆみ

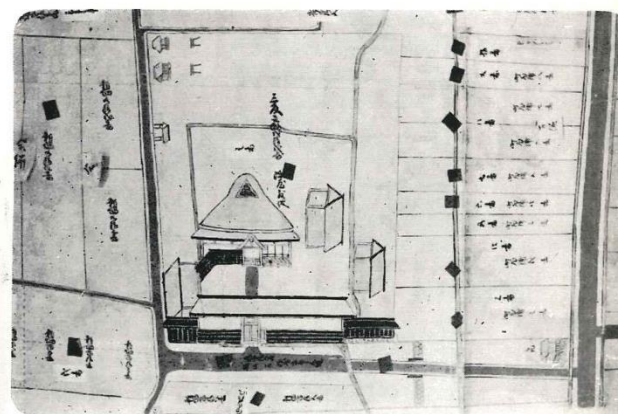
大化2年(646) 国郡里制が施かれ都留市を中心に都留郡と称されるようになる。
 延暦3年(784) 加藤景長都留郡を治める。
 " 19年(800) 富士山噴火
 応永23年(1416) 武田信満、上杉禅秀とともに上杉憲秀と都留郡で戦い敗れ木賊山で自殺。
 大永7年(1527) 小山田氏中津森館(百坪)御家造
 享禄3年(1530) 中津森館御所焼失する。
 天文元年(1532) 小山田信有は武田氏に属し、中津森に館をもっていたがこの年谷村に移る(今の長安寺城)岩殿山を要害城とし駿相に備えた。
 " 10年(1541) 小山田氏滅びて、徳川の家臣鳥居彦右衛門元忠(1万8千石)が治める。
 " 18年(1549) 元忠、上総国矢作に移り、羽柴少将秀勝の領地となり家臣三輪五右衛門近家治める。
 " 19年(1550) 近家 美濃国岐阜に移り、加藤作内光吉が治める。
 天正19年(1591) 加藤光泰、甲府城主となりその家臣加藤光忠郡内を領す。
 文禄元年(1592) 加藤作内光吉朝鮮の役に従い、美濃国黒野に移る。浅野佐右衛門氏重(浅野長政の家臣)領す。
 " 2年(1593) 浅野長政甲斐に入りその家老浅野左衛門郡内を領す。
 " 3年(1594) 谷村城を築く、このとき上谷村、下谷村になる。
 慶長5年(1600) 浅野佐右衛門氏重浅野幸長紀州和歌山へ移るとき木の本へ移り、代つて鳥居土佐守成次が領治す。
 寛永10年(1633) 秋元但馬守泰朝、上州郡麻郡惣社から谷村城に来る。谷村城北に茶壺蔵をつくり茶壺道中始まる。
 " 19年(1642) 秋元富朝相統
 寛文7年(1667) 郡内大凶作、郡内一揆おこる。
 寛文年間秋元氏は家中の内職に郡内平(夏袴)を織らせる。この頃から織物が盛んとなる。今の家

中川は織物染色等のため利用
 天和2年(1682) 俳聖芭蕉、高山伝右衛門を訪ね、谷村へ来遊、半年滞在。
 元禄12年(1699) 三代秋元喬朝は老中に任ぜられる。
 宝永2年(1705) 武州、川越へ喬朝移る。このときから谷村城は廃城となり徳川幕府の直轄となり、代官所陣屋を置き、郡内を治める。明治維新まで49代官で治める。
 享保16年(1731) 祖暁禅師が示寂した。(65才)
 文政4年(1821) 森島其進歿す(60才)
 天保7年(1836) 五穀稔らず都留農民一揆起る。
 " 13年(1842) 代官佐々木道太郎、手代平塚平太郎幕府の許可を得て谷村に教諭所を設ける。
 嘉永4年(1851) 興讓館を開き教育をする。これが明治4年谷村小学校となる。
 安政4年(1857) 俳人田川卓郎谷村に遊び各地に名句を残す。
 明治2年(1869) 甲斐府を廃し、甲府県とし郡内に谷村支庁を置く。
 " 4年(1871) 興讓館を谷村学校とする。
 " 5年(1872) 谷村町に谷村区裁判所を置く。
 " 谷村支庁を廃し、出張官を置く。
 " 谷村郵便局設置
 " 6年(1873) 谷村区裁判所廃す。
 谷村、金井、大幡、鹿留、平栗、夏狩、三吉小学校開校
 " 8年(1875) 上谷村、下谷村合併し谷村となる。
 川棚村、薄原村、平栗村、加畑村、大幡村、金井村、中津森村合併し宝村となる。
 四日市場村、古川渡村、川茂村、小形山村、田野倉村、井倉村合併し禾生村となる。与繩村、朝日馬場村、朝日曾雌村合併、盛里村となる。
 菅野熊井戸村、小野村合併し開地村となる。
 法能村、戸沢村、玉川村合併し三吉村となる。
 十日市場村、夏狩村、鹿留村、境村は上暮地等と合併、桂村となる。
 " 田野倉、昇、小学校開校

明治9年(1876) 左界、菅索、盛里、開地小学校開校
 明治10年(1877) 谷村区裁判所を置き、都留一郡を管轄
 " 県病院谷村分院開院
 " 谷村警察署設置
 明治11年(1878) 郡制を施き、都留郡が二郡となる。
 南都留郡町村役所を谷村町に置く。
 明治12年(1879) 南都留郡役所を谷村町に置く。
 " 公設消防夫設置
 明治13年(1880) 猿橋警察署出張所を谷村町に置く。
 明治17年(1884) 饒益銀行を谷村町に置く。
 " 宝鉦山の試掘が行われた。
 " 22年(1889) 町村制改正により、戸長は村長となる。
 " 25年(1892) 谷村高等小学校開校。
 " 26年(1893) 桂村分村し東桂村生る。
 " 29年(1896) 甲斐絹同業組合結成。
 " 谷村は谷村町となる。
 " 南都留染織学校設置し織物の改善を図る。
 " 36年(1903) 富士馬車鉄道会社創設され、大月～小沼
 間運転
 " 谷村電灯会社創立 馬力70 灯数1,200
 " 37年(1904) 谷村町営上水道計画
 " 37年 宝鉦山開鉦
 " 38年(1905) 県立工業試験場設置
 " 39年(1906) 南都留染織学校、県立工業学校となる。
 " 青藍幼稚園設置
 " 40年(1907) 大水害、被害甚大
 " 44年(1911) 十日市場、夏狩、左界、鹿留小学校を合
 併し、東桂尋常小学校とする。
 大正2年(1913) 鹿留発電所設置
 " 6年(1917) 町立谷村実業高等女学校設置
 " 8年(1919) 火葬場設置
 " 9年(1920) 南都留郡立実業学校設置
 " 谷村発電所創設
 " 10年(1921) 上水道工事着工
 " 11年(1912) 上水道工事完成
 " 夏狩発電所創設
 " 12年(1913) 工業学校へ郡立実業学校併置し、谷村工
 商学校に改める。
 " 町営谷村発電所創設
 " 13年(1924) 川茂発電所創設
 " 15年(1926) 谷村町職業紹介所設置
 昭和2年(1927) 谷村実業高等女学校、谷村高等女学校に

昇格

" 3年(1928) 谷村町役場庁舎建設
 " 4年(1929) 富士山麓電気鉄道開通
 " 6年(1931) 谷村実業高等女学校は県立谷村高等女学
 校となる。
 " 9年(1934) 公益質屋設置
 " 13年(1938) 町営職業紹介所国営移管
 " 16年(1941) 第二次世界大戦始まる。
 " 17年(1942) 南都留地方事務所設置
 " 三吉村、開地村、谷村町に合併
 " 町営電気事業関東配電KKへ統合
 " 20年(1945) 第2次大戦終る。
 " 天皇陛下行幸町内織物工場御見学
 " 21年(1946) 日本国憲法公布、農地改革始まる。
 " 22年(1947) 学制変更により義務教育6・3制となる。
 " 地方自治法公布
 " 首長公選による第一回町長選挙執行
 " 谷村町消防署設置
 " 学制変更により、谷村、東桂、宝、禾生、
 禾生、盛里各中学校創設
 " 23年(1948) 自治体警察発足、谷村町警察署設置
 " 甲府地方裁判所谷村支部設置
 " 甲府家庭裁判所谷村支部設置
 " 谷村簡易裁判所設置
 " 甲府地方検察庁谷村支部設置
 " 谷村区検察庁設置
 " 甲府地方法務局谷村支局設置
 " 谷村検察審査会設置
 " 谷村労働基準監督署設置
 " 谷村電報電話局設置
 " 谷村土木出張所設置
 " 24年(1949) 谷村町大火、焼失世帯339、罹災者1,586人
 " 26年(1951) 谷村町警察署廃止
 " 谷村職業補導所設置
 " 27年(1952) 谷村町教育委員会設置



谷村代官陣屋(谷村町旧地図による)

市制10年のあゆみ

昭和29年

一町四村合併都留市発足
市営住宅建設
与繩開田工事
谷村中学校屋体建設
都留短期大学設置申請、認可
農業委員選挙
鹿留財産区議会議員選挙
市長選挙 小林治郎氏当選
谷村第二小学校々舎落成
第一回市民体育大会
禾生第一小学校改築（第一期）
玉川簡易水道布設

昭和30年

都留市民歌選定
田野倉簡易水道布設
都留音頭募集
禾生第一小学校改築落成（第二期着工）
都留短期大学開学
市教育委員選挙
市議会議員選挙
県議会議員選挙
住吉橋改良工事
市営住宅建設
都留電報電話局開設
谷村中学校屋体落成
夏季大学講座開講
八端小唄決る
第二回市民体育大会
市国民健康保険発足

昭和31年

市営住宅建設
禾生第一小学校改築完成
市立図書館開館
夏狩十日市場線道路完成
夏季大学開講
鹿留財産区議会議員選挙
川茂、小形山線道路完成
第三回市民体育大会
谷村ガスKK、山新晒染工業KK誘致
住民投票の結果、分市問題解決
第一回市制祭
教育委員の選任
盛里かんがい揚水工事完成

昭和32年

消防車購入（署）
東桂中学校舎建設
宝小学校御座石分校増築
上水道拡張工事計画
大野橋改修

平栗橋改良
谷村町、谷村横町駅前通り舗装
農業委員選挙
検察庁、法務局の合同庁舎完成
第四回市民体育祭
市営住宅建設
市長選挙 秋山与三郎氏当選
市議会議員補欠選挙
禾生第一小学校改築（第三期）
矢花かんがい用えん堤完成

昭和33年

都市計画道路姥沢川通り線（第一期）完成
中野橋架替工事完成
下戸沢、法能、平栗、桂町、神門、小野
簡易水道布設
八幡橋大津線道路完成
市営住宅建設
鹿留財産区議会議員選挙
元姥沢橋完成
井倉環状線道路完成
法能環状線道路完成

昭和34年

都市計画道路姥沢川通り線（第二期）完成
市議会議員選挙
裁判所庁舎落成
県議会議員選挙
上水道（第一期）工事着工
大幡高畑水路及びびかんがい用えん堤建設
鹿留かんがい用水路工事完成
朝日馬場蛇の宮えん堤建設及び護岸工事
台風7号被害甚大
ごみ焼却場完成
旭小学校舎建設
都留短期大学を四年制大学昇格申請
谷村三吉線道路完成
消防自動車購入（境）
第一回市民運動会

昭和35年

都市計画道路姥沢川通り線（第三期）
都留文科大学開学
舟場橋完成
大学図書館完成
旭小学校校舎完成
朝日馬場古代遺跡発掘
城南橋建設
宮川上橋建設
市営プール建設
第二回市民運動会
三吉地区バス乗入れ

農業委員選挙
鹿留財産区議会議員選挙
住吉橋架替
前田橋建設
大平護岸工事完成
中津森下溝かんがい用えん堤建設
市営自動車教習所建設
谷村中学校舎増築
第一回農業まつり

昭和 36 年

消防自動車購入（小形山、朝日曾雌、消防署）
熊井戸かんがい用えん堤建設
上水道拡張工事（第一期）完成
市営住宅建設
光陽精密宝石工場、東鳩製菓、大和工機工場誘致
宮原簡易水道布設
桂町大野道路（宮下地内）完成
川茂橋完成
市長選挙、前田清明氏当選
谷村第三小学校完成
谷村第一小学校（第一期）建設
禾生中学校舎増築
宝小学校〃
都市計画道路姥沢川通り線完成（第四期）
第二回農業まつり
東桂中学校増築
谷村中学校〃
宝中学校〃
第三回市民運動会

昭和 37 年

精薄施設宝山寮完成
移動市民相談室開設
谷村第一小学校（第一期）工事完成
高尾町通り舗装
都留市民会館完成
交通安全都市宣言
戸沢道路改良及びバス乗り入れ
宝、初狩線道路建設着工
宝小学校増築完成
鹿留財産区議会議員選挙
東桂中学校屋体建設
市営住宅建設
境保育園開設
盛里 〃
心配ごと相談室開設
甲府縫製KK、生出石産KK誘致
第三回農業まつり
谷村中学校プール建設
金井下平護岸工事完成
谷村第一小学校（第二期）建設着工
谷村第二小学校給食施設完備
第四回市民運動会

昭和 38 年

県議会議員選挙
市議会議員選挙
東桂沖バス乗り入れ
引の田六斗地橋改良
東桂中学校屋体完成
谷村第一小学校（第二期）建設完成
第三期工事着工
甲州織物展示会
市営住宅建設
禾生第二小学校特別教室増築
宝、初狩線道路改良工事完成
谷村座前通り舗装
第五回市民運動会
園芸振興協議会発足、きうり東京出荷に成功
農業委員選挙
川茂保育園開設
第四回農業まつり
谷村中学校プール完成
宝中学校プール着工
谷村第三小学校給食施設
大野環状線道路改良
大平水路床上及び護岸工事完成
与繩上平上下水路工事完成
境水路工事完成

昭和 39 年

都留文科大学（第一期）建設着工
消防署庁舎建設
中央自動車道、市内柄杓流橋着工
市営住宅建設
古渡遺跡発掘 小形山遺跡発掘
教員住宅建設（木造）
市制10周年記念式典
市民水泳場（山中湖）設置
楽山開発水道拡張工事着工
谷村第一小学校（第三期）工事完成（第四期）着工
禾生小、中学校共同プール建設
谷村第三小学校を都留文科大学附属小学校に改組
鹿留財産区議会議員選挙
消防自動車（田野倉、桂町、盛里）購入
市道舗装
旭小学校給食施設完備
禾生中学校増築
さくら保育園開設
宝中学校プール完成
教員住宅（鉄コン）建設
禾生第一小学校増築
第六回市民運動会
細野線道路改良工事